



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3358-4434
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「これからのSEF」 村瀬 禎男 理事長

SEFが法人としての発足したのは平成14年11月18日でした。爾来5年半近くの月日を経て紆余曲折はありましたが、会員の努力でいろいろな事業が軌道に乗りつつあります。そして現在、正会員は33人、賛助会員3社、登録会員20人となりました。

これからのSEFについて考える時、第1の問題は外部の方々から「SEFは具体的に何をやる会？」と聞かれた時にその説明に難儀を感じている会員が多いのではないかとすること。第2には会員の平均年齢が上昇しつつあることです。

こういったことを解決するために会員連絡会でSEFの活動について会員相互のコミュニケーションを図り、夫々がどのような活動をしているかを知る努力をしています。また、今年初めからシニアとしては若手の会員と会員外の方々に集まって頂き、今後について考え、理解を深める活動を始めています。

SEFがこれからも着実に進歩を続けられるように皆様の一層のご協力をお願い致します。

2月度理事会より

1、平成20年度事業構想 平成20年度の事業計画第一次案を立案審議しました。 2、積算規定の見直し 最近の受注実績を折り込み積算規定の一部見直しを審議承認しました。	3、正会員入会審査 片貝、大沢両氏の入会を承認しました。 4、報告事項 担当理事より夫々事業成行報告がなされました。
---	---

事業報告 東洋溶剤社商品の海外販売支援 担当役員 黒山専務理事

賛助会員東洋溶材社の扱う冷媒配管ろう付け酸化防止剤の海外販売支援の活動が活発化しています。その1、東南アジア地区への進出を目指して2月第3週に東洋溶材社担当役員及びSEF井上会員がシンガポールに出向き現地代理店(代表者 田中憲昭 SEF会員)と連携して酸化防止剤のデモンステレーションを実施しました。現地の空調工事施工会社スタッフも興味を持ちPRは盛り上がりました。その2、韓国の大手空調機器メーカーより酸化防止剤を使用したいとの打診があり、2月第2週に先方責任者来場のうえ東洋溶材工場にて性能実証テストを実施しました。3月にも追試予定で、海外進出は長期スパンで検討すべき課題も多いのですがその戦略作りにSEFも一役買っています。

第13回会員連絡会

2月27日開催(於 品川区中小企業センター小会議室) 議事
 1、理事長挨拶 本号の「巻頭のことば」に要旨が記載されています。
 2、新会員紹介 小田、山本、各務、片貝、大沢の皆さんの挨拶あり。
 3、事業収支状況 本年は大型事業が無く収入は昨年を下回る。
 4、「これからを考える会」報告 会の設置目的が説明され出席者からも活発な意見が出されました。
 5、事業成行報告 各担当理事からの報告に対して意見交換がなされました。

第43回SEFサロン開催案内

開催日時 3月26日(水)18時~
 開催場所 有楽町 LaStella
 演題 「グローバル・ヒーティングの黙示録」
 講師 青木一三氏
 (元千代田化工建設取締役)
 地球温暖化問題を取扱う話題にご期待下さい。

会員動向 2月度

正会員入会 2名の方の入会を歓迎します。 片貝裕一さん(70歳) 千代田化工OB 溶接工学専攻。得意分野 製缶機器の設計製作技術QC管理 大沢紘一さん(64歳) 三菱化学OB 機械工学専攻。得意分野 化学プラントエンジニアリング 登録会員入会 1名の方の入会を歓迎します 田中憲昭さん(59歳) 在シンガポール(初の海外在住会員です)	3月1日現在の会員数 正会員 33名 登録会員 20名 賛助会員 3社
---	--